

平成30年度後期（12月実施）学校評価アンケートまとめ

回収数225枚（49%）

日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。後期学校評価の結果（裏面）と保護者の皆様から頂いたご意見・ご質問への回答です。貴重なご意見ありがとうございます。3学期以降の教育活動において生かしてまいります。

学習面

- ・学校によるとされるプログラミング教育・英語への取り組みが気になります。
→平成32年度実施に向けて、指導計画の作成や教材準備を計画的に進めています。
- ・特別支援学級だからこそ、低学年のうちに学習に向かう態度や身に付けるべきソーシャルスキルを学習してほしい。
→ご意見ありがとうございます。ならのみでは、姿勢保持を目標とした体幹トレーニングや自分の状態や気持ちを捉え適切に表現する力を育てています。すべての教科で繰り返し練習することで、話を聞いたり伝えたりする力がついてきています。今後も個別指導計画に基づき、個に応じた細やかな指導を行ってまいります。

生活面

- ・あいさつについては校内では取り組めていても通学路で声をかけても挨拶が出来ない子が多いと感じています。校内でも学校区でも気持ちのいい交流をしたいものです。
- ・あいさつは全体的にあまり出来ていない。学校の外でも挨拶が出来るようになると良い。
→各クラスで四小表彰やあいさつ広め隊等の具体的な取り組みを充実させていきます。
- ・給食以外にも特別支援学級と通常級との交流を増やしてほしい。
→たてわり活動や校外学習、学校行事などで交流を行っています。学習や遊びの中でも交流できるように、促していきたいと思えます。

施設面

- ・校内のトイレを早くきれいにしてあげてください。（1年生のように）
→要望は挙げております。引き続き、小平市教育委員会に要望致します。

その他

- ・小学校の行事は初めてのことばかりで、もう少し説明があればいいなと思います。例えば、先日の青少対まつりも思っていたのと違ったり、四小まつりは何を誰がするのか分からなかったりしました。
→学校行事に関しては、学校・学年便り等でお知らせをしていきます。また、青少対事務局からもお知らせが随時配布されています。ご確認ください。
- ・先生方の残業等が社会問題となっているなか、平日はもとより土・日とも学校（地域）の行事等に御参加いただき申し訳なく思っています。先生方の本分である授業等に力を注いでくださる環境も必要かと思っています。
→ご意見ありがとうございます。よりよい学校教育を目指して教員の働き方について検討してまいります。
- ・他校では夏休み中に各クラスで補習があるときいています。授業時間の不足については土曜授業が多くなっているようですが、昭和から続く42日間の夏休みは否の平成でも適正な日数なのか、見直してもよいかと思います。
→夏季休業期間は自治体により異なっているのが現状です。小平市立学校は、小平市の規則により平成31年度も今年度と同様に、7月21日から8月31日までとなっています。
夏休みの補習については、放課後子ども教室と連携した学習指導を検討しています。

次のようなご意見もいただきました！

- ・様々な国のお子さん、地域、スタッフの方と接していることで、多様性を学んでいると思います。「人と違う」ということで、即「いじめる」ことにならないのは、そのおかげだと思っています。
- ・コミュニティスクールなど、地域全体で子育てをしていく体制がある学校に通って良かったと思います。
- ・廊下や教室内に作品や写真等が常に掲示されていて、子どもたち、また所用で学校へ行く保護者等が楽しめるところがよいと思います。
- ・先生方、放課後子ども教室の関係者の方々の熱心なご指導に感謝しております。
- ・気がかりや相談事など担任の先生がとてもよく対応してくださり、いつも感謝しております。ありがとうございます。
- ・子どもたちを温かく見守り、的確なご指導をしてくださって感謝しています。
- ・連絡帳の対応も丁寧で、社会の出来事等をかみ砕いて子ども達に話してくれている様子。どうしてそんなに難しいことを知っているの？という話題を子どもにふられ、「先生が教えてくれた」と答えている。難しいことも分かりやすく伝えていただき、ありがとうございます。

※いただいたご意見のうち、内容が類似しているものについてはまとめさせていただきました。また、個人的な内容、指導に関する内容についてはそれぞれ対応させていただき、ここには掲載しておりません。御承知おきください。



